

# Weekly Report

RI会長 フランチェスコ・アレッツォ

Rotary 東京八王子西ロータリークラブ



# Report

2025-26 No.11 令和8年1月23日

● 會長標語

会長 相川 博

## ロータリーで人生を豊かに

## 今週のプログラム

●第2848回(1/23)

●会場 京王プラザホテル八王子

- \* 一般社団法人 CHUO EKIDEN CLUB  
代表理事 花田俊輔 氏  
テーマ「箱根駅伝優勝に向けた一般社団法人  
CHUO EKIDEN CLUB の取り組みについて」
- \* 八千子消防少年団へ助成金贈呈

次回のプログラム

●第2849回(1/30)

●会場 京王プラザホテル八千子

\* 埼玉西武ライオンズ

レディース監督 出口彩香 氏

## テーマ「チームワークとリーダーシップについて」



\* 改めまして本年もどうぞよろしくお願い申しあげます。皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えになられたことと存ります。

\* 昨年7月にこの年度がスタートしまして、早6ヶ月が過ぎました。予定されていた事業も順調に推移しております。また、この歴史と伝統にあふれた我がクラブに6名の新会員をお迎えすることができ、新しい息吹を吹き込んでいただいて、大変うれしく思つてお

A portrait of a middle-aged man with grey hair, wearing a light-colored suit jacket, a white shirt, and a dark tie. He is standing at a podium with a microphone, looking slightly to his left. The background is blurred, showing what appears to be a conference or event setting.

会長挨拶/  
相川 博会長

橋本孝出席副委員長  
会員118名中78名出席。出席率69・03%。前々回12月12日の出席率53・10%を61・47%に修正します。

◇司会 小松政人 会場監督補佐  
◇開会点鐘 相川 博会長  
◇君が代斎唱  
◇Rソング 奉仕の理想  
◇乾杯 山口 覚直前会長  
◇食事と交歓 新春らしい和食  
◇出席報告

例会報告







本社に行くと、支店とは異なる雰囲がありました。専門性、先進性、規模の大きさ、支店とは異なる世界でした。

支店時代同様、現場で実践していく、少しづつ経験していくますと、業務には何とかついてけるようになりました。

そのころ、恩人である、ある先輩に出会います。

その方は能力がわたしより圧倒的に高い。広さも深さも、私の知らないことを沢山知つてもらいました。そのよ

うな方と触れ合っている中、ふとちやんと勉強をしてこなかつたことに気付き、自費で、会社で働きながら、大学院で勉強するこ

とを決めました。

毎日ではないものの、仕事もしながらでしたので、睡眠時間は3~4時間という生活が多かったです。

仕事をしながら勉強するといふのは、学んだことを、即、仕事に反映できる。また、教授陣がアカデミックな方ではなく、様々な会社で活躍されている経営者の方々でしたので、実践的な学びが多く、仕事に対する観点や幅が広がることに、面白さを感じるようになりました。

そしてスマホ時代の40代です。

突然、会社から縁もゆかりもない秋田への異動を命じられました。

最初は戸惑いましたが、それでも秋田に行つてみると、そこでも恩人に出会うことができました。その方はどうでもどうでも厳しかった。ながらも温かく接していたただいなざまな気付きや大切にすべきことを教えていただきました。今でもその時学ばせていただいたことを思い出すことがあります。

一方で、初の雪国での生活。本当に寒かったです。寒いのみならず、安いアパートに住んでいたもので、脆弱な水道管が凍結しました。こいつは本当にきつかったです。

それでも、秋田はよかつたです。まず、春夏秋冬がはっきりしている。特に春。雪が解けて、会社の仲間とゴルフ場に向かう時のテンションは、恐らく雪国でないと味わうことができないものと思います。また、日本酒や郷土料理、そして温泉や夏祭り。今でも年に一度程度、家内と秋田に旅行にいくようになります。3年間の秋田での仕事を終え、都内に帰つてきて、主に公共機関への営業の仕事をさせていただきました。

その中で、家内が調子を崩し、手術をすることになりました。手術をした大学病院の先生ましたが、それでも、手術前にサインする書類を見ると、そ

は取れない内容が記載されています。

親族で大きな手術をすると、いつのケースは初めてだったもので、正直ビビりました。また、自分の努力では家の健康には役立つことができないこと。医師にお願いするしかないことに、自分の不甲斐なさと力不足を感じました。それに加えて、いつも当たり前のようにいてくれる家内の存在が、自分にとって、どれだけ大きいものなのかも感じることができました。

無事に手術は成功し、家内は元気に帰つてきました。患者の命を救う、痛みを取り除くといふ、医師という仕事に対しても、こうからリスベクトしています。

最後になりますが、今回、スピーチをさせていただくにあたり、改めてこれまでの人生を振り返らせていただきました。

今、自分が、ここに居ることができているのは、多くの恩人との出会いに恵まれたという幸運があつたからということを、改めて感じましたし、気付かせていただ

◆相川会長・明けましておめでとうございます。創立60周年の周年行事の成功に向けて、ご協力ををお願い申しあげます。

◆立花幹事・本年もよろしくお願い致します。

◆山口・明けましておめでとうございます。年男、お祝い有難うございます。

◆黒須・今年もよろしくお願ひ致します。

◆菊池・

●2026.1.16(金)

◆金子・三祝いたします。

◆塙本・本年もよろしくお願いします。相川会長、あと半年頑張ってください!

◆末木・明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。お誕生日のお祝いありがとうございました。

◆鈴木重春・令和8年度もよろしくお願い致します。

◆櫻崎博・結婚記念日のお花を頂きました。本年もよろしくお願いします。

◆相川会長・明けましておめでとうございます。伊藤さん、イニシエーションスピーチ頑張って下さい。

◆立花幹事・伊藤会員のスピーチ楽しみにしています。

◆黒須・先週沢山お祝いを頂きました。

◆相川会長・伊藤会員のイニシエーションスピーチ楽しめです。妻の誕生日プレゼントありがとうございます。

◆坂下・先週、年男(84才)の御祝いをいたしました。伊藤さん、イニシエーションスピーチ頑張って下さい。

◆山本正光・今年もよろしくお願い申し上げます。

◆角田・昨年は大変お世話になりました。本年も宜しくお願い申し上げます。

◆諸星・今年もよろしくお願いします。年男です。

◆吉森・今月結婚祝いのお花

